

# 「ASIS 東京セキュリティカンファレンス 2019」

## ASIS INTERNATIONAL TOKYO CONFERENCE 2019

メインテーマ：新しいフレームワーク「ESRM」とは…

～セキュリティはコストではなく重要な経営課題です～

- 国内外のリスク・セキュリティ情報の共有
- ESRM（企業セキュリティリスク管理）の考え方を紹介
- セキュリティマネジャー（企業内セキュリティ管理者）育成を推進
- 国内外セキュリティ関係者の交流を促進

SECURITY SHOW  
2019/3/5-8  
と同時開催！



本部からのあいさつ  
「ASISインターナショナル  
本部からのメッセージ」  
2020年会長（内定）  
ゴッドフリート・ヘンドリクス氏



基調講演  
「ESRMの概念  
及び組織にもたらす価値」  
元ASISインターナショナル本部会長  
エドワルド・エムデ氏



「ESRMと大型国際イベント」  
ボードルム@クライシス社長  
グレン・ショーン氏



「セキュリティ専任者のための  
i-ESRM入門」  
JTインターナショナル  
国際セキュリティ統括部長  
セルゲイ・ウルソフ氏



「2020オリンピックに併設する  
オランダの『ハイネケンハウス』と  
開催イベントにおける安心と安全の確保」  
フロセコ  
（ハイネケングローバルセキュリティ）社長  
ルネ・ポルフリート氏



「情報の共有とインテリジェンスが作る  
大規模イベントのセキュリティ」  
オランダ王国保健・福祉・スポーツ省  
CSO（チーフセキュリティオフィサー）  
ヘルント・リフ氏



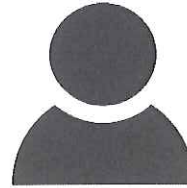
「セキュリティサービスが果たす  
役割」  
博士 セコム企画部担当部長  
兼Tokyo2020推進本部  
長谷川 精也氏



「地下鉄サリン事件の教訓と残る課題」  
元陸上自衛隊化学学校副校長  
重松製作所主任研究員  
濱田 昌彦氏



「顕在化するリーガルリスクへの対応」  
弁護士 PwCアドバイザー  
パートナー  
フォレンジックサービスリーダー  
大塚 豪氏



「効果的な物的防護システムの構築」  
米国パシフィックノースウェスト  
国立研究所  
国家セキュリティ専門官  
ソリン・ブドロスキ氏

- 日時： 2019年3月4日（月）19:00～21:00 レセプション 10,000円（税込）  
3月5日（火） 9:00～17:00 セミナー講演 5,000円（一般・税込）  
1,000円（学生・税込）  
18:00～19:30 懇親会 4,000円（税込）  
3月6日（水）10:00～12:00 セミナー講演会場 参加費 無料（海外参加者対象）
- 会場： 東京ビッグサイト 会議棟 6階 605+606（3月5日 セミナー講演のみ）
- 来場対象者： 企業・官公庁・団体経営層、総務・経理・人事幹部、セキュリティ・リスク担当、ファシリティマネジメント関係者、学生等
- 定員： 200名
- 主催： 一般社団法人ASISインターナショナル日本支部
- 共催： 日本経済新聞社
- スポンサー： Proseco、Chesapeake Strategies Group他
- 後援： 公益財団法人全国防犯協会連合会、公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会、公益社団法人日本防犯設備協会、一般社団法人日本ビルディング協会連合会、NPO法人東京都セキュリティ促進協力会、総合防犯士会
- 協賛メディア： a&s Japan、セキュリティ産業新聞社、セキュリティスペシャリスト協会、警備保障タイムズ、日本実務出版
- 使用言語： 英語および日本語（同時通訳サービスがあります）
- (isc)<sup>2</sup> CPE： 7 ポイント